

神の国の奥義(13)

=イエスの祭司的祈り④=

1. イエスの最後の祈りにある私たち(ヨハネ 17 章 20-23 節)

- ①弟子たちの言葉:イエスのうちへと(eis=into)信じるのは弟子たちの言葉(ロゴス)による(20節)→言葉を与っており、遣わされているゆえに語り出すこと(ローマ10:15-17)
- ②弟子たちのポジション(21節):父はイエスのうちに、イエスは父のうちにおられるように、弟子たちも御子と御父のうちにいる=三位一体の神とのいのちの結合→世が父が子を遣わしたことを信じる
- ③弟子たちの栄光:父がイエスに与えた栄光をイエスからいただく→ひとつとなるため(22節)
- ④弟子たちの効果:彼らは完全とされ、ひとつとされる時、世は父のイエスに対する愛とイエスの弟子に対す愛を知る(23節)

【暗証聖句】

17:20 また、彼らのためだけでなく、彼らの言葉によってわたしを信じる人々のためにも、願います。

17:21 父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。

17:22 あなたがくださった栄光を、わたしは彼らに与えました。わたしたちが一つであるように、彼らも一つになるためです。

17:23 わたしが彼らの内におり、あなたがわたしの内におられるのは、彼らが完全に一つになるためです。こうして、あなたがわたしをお遣わしになったこと、また、わたしを愛しておられたように、彼らをも愛しておられたことを、世が知るようになります。